



南口トピックス

第16号

平成26年6月30日発行

県道の歩道を整備することにより、現在より急な勾配となる取付道路の整備方針について検討しました。

6月に、まちづくり協議会では、県道の歩道を整備することにより影響が大きいと思われる取付道路の整備方針について検討しましたので状況をお知らせします！

■ 取付道路(髪切屋中根さん南側)の整備方針について

鶴巻温泉駅南口まちづくり協議会では、平成26年6月に協議会を開催し、協議会としての取付道路の整備方針をまとめました。

現在、神奈川県が、歩道が無く大変危険な県道612号(上粕屋南金目線)に、歩行者の安心・安全を確保するために、片側幅員3mの歩道を整備する事業を進めています。

協議会は、この歩道の整備により、現在でも急な勾配で危険な取付道路(髪切屋中根さん南側)が、さらに急で危険な状態になることを危惧し、秦野市から技術的な支援を得ながら、この道路を利用している周辺にお住まいの方々から意見を伺い、整備方針を検討しました。

【整備方針】

現在の急な取付道路については、道路利用者の安心・安全を考慮した中で、階段として整備を行い、車両通行止とする。また、車両通行止めとなる取付道路の代替案などを同時に検討する。

「この整備方針を、協議会の意見として、神奈川県と秦野市に対して具申するものとします。」

今後は、この意見を参考にして、神奈川県と秦野市が取付道路の整備内容を検討し、県道の歩道整備に合わせて取付道路の整備を実施して行きます。



【取付道路検討箇所】

「鶴巻温泉駅南口周辺整備事業」の進捗状況や予定について、市から報告を受けました。

**平成 29 年度完成を目標に事業進行中！
(H26年度からは、地図に残る仕事に着手)**

■ 事業進捗状況や今後の予定

鶴巻温泉駅南口周辺整備事業は、平成 22 年度に駅前広場の事業認可を取得し、事業用地の取得を中心に事業を進めてきました。

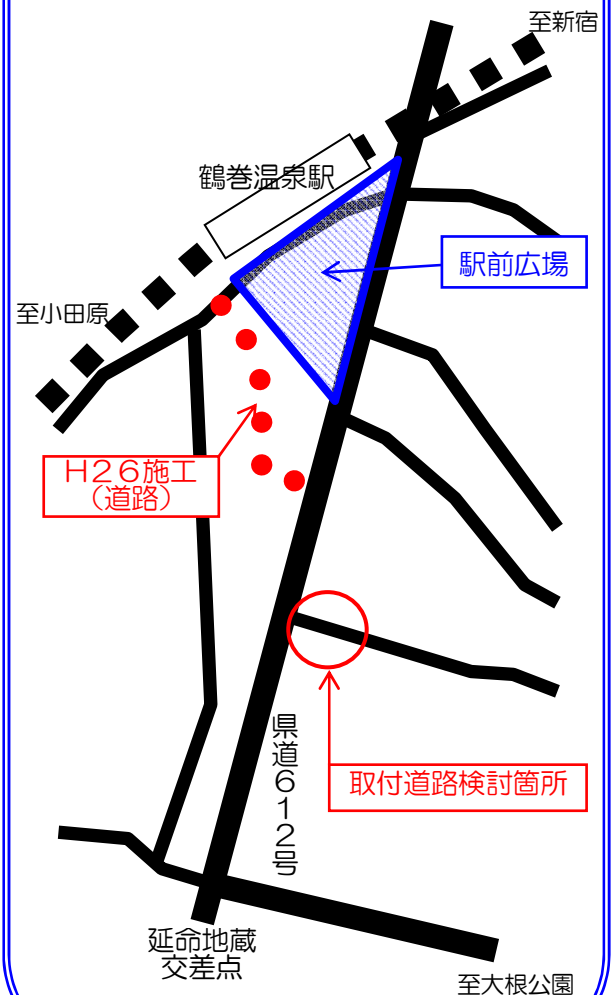
平成 25 年度末で、この事業で必要となる事業用地の約 80% を取得することができましたので、平成 26 年度からは本格的な駅前広場整備の前段として、広場周辺（区画整理）整備事業の区画道路などのインフラ整備や宅地の造成工事を重点的に取り組む予定です。

また、平成 27 年度からは、現在の鶴巻温泉駅南口改札口前の市道 557 号線を、車両通行止めとし、駅前広場や県道立体横断施設などの整備工事に着手し、平成 29 年度完成を目標に事業を進めていきます。

【問合せ先】

秦野市都市部まちづくり推進課
鶴巻温泉駅南口周辺整備担当
電話：82-9643（直通）

概要図



発行：鶴巻温泉駅南口まちづくり協議会事務局
TEL：0463-77-1313（川上）